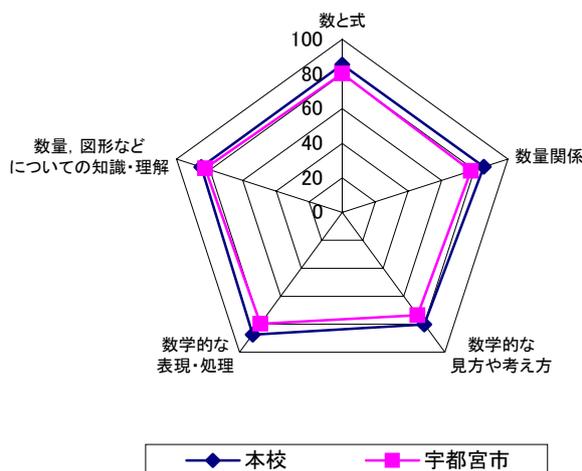


# 宇都宮市立上河内中学校第1学年【数学】領域別／観点別正答率

## ★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	数と式	85.5	80.2
	数量関係	85.4	77.6
観点別	数学的な見方や考え方	80.0	73.5
	数学的な表現・処理	87.2	79.7
	数量、図形などについての知識・理解	85.0	82.6



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と式 (85.5%)	・市の平均と比べると、5.3%上回っており、8割5分以上の正答率である。「正の数、負の数の計算」「文字式の計算」では宇都宮市を10%以上、上回っており、計算問題を得意とする生徒が多い。	・基礎・基本の定着を図るため、引き続き反復練習に力を入れていきたい。途中の計算をきちんと書くことを指導してきたが、筋道立てて考えることにつながるので、今後もその点を大切にしたい。応用問題にも自信が持てるように、文章の読み取りに力を入れていきたい。
数量関係 (85.4%)	・市の平均と比べると、7.8%上回っており、8割5分以上の正答率である。特に比例のグラフを描く問題では、正答率91.3%でたいへんよく理解している。	・比例・反比例の式、グラフの書き方など、チームティーチングで個別指導を丁寧に行った結果、定着が図られたと考えられる。今後は、比例・反比例に関する様々な問題に取り組み、身の回りの事象を関数的に捉え、それを利用できるような力を身につけさせていきたい。